

## 阿古女祭

十月二十八日(日)ひまわり園にて第二十四回阿古女祭が開催されました。

今年も晴天に恵まれたことで多くのお客様の来園があり、盛況のうちに終わることができました。また多くのボランティアの方の参加もあり「ひまわり園」を中心にたくさんの方と人の関わりができたことを嬉しく思います。

ステージのスタートは、利用者のみなさんのエアロビクスのダンス。その後、姪浜駅南四丁目の地域の方のアコーディオンとバイオリンの演奏、内浜中学校の吹奏楽と続きました。創作和太鼓の迫力ある演奏もあり、午後は西陵高校ダンス部の発表、「お楽しみ抽選会」と盛りだくさんのステージとなりました。

「お楽しみ抽選会」では協賛でいただいた豪華賞品に歓声が上がり、運よく当選された参加者は大喜びされていました。



販売ブースでは、ひまわり園のパン・製菓・自主製品以外にもカフェサンフラワーのカレーや「おやじの会」の焼きそば、フランクフルト、地域の方のポップコーン・綿菓子やジュースなどの販売がありました。子供たちのお楽しみ「ゲームコーナー」では射的や妖怪退治ゲーム、ビンゴなどで景品が当たり、歓声があがっていました。他施設の販売は四施設の参加となり、どのブースもお客様で賑わっていました。ご協力いただいた地域の方々、ボランティアの方々、関係各所の皆様ありがとうございました。

里田 湧生



## 園内活動・日帰旅行

今年の日帰り旅行は「道の駅 むなかた」と「ハクハク」に行ってきました！  
六日はひまわり園でお菓子を食べながら映画を観たり、お昼は美味しいお弁当を食べ、クイズ大会をしたりして、大盛り上がりでした！

日帰り旅行当日はあいにくの雨でした。「道の駅 むなかた」では景色を楽しむことは出来ませんが、お土産も沢山買おうことが出来ました。

それから「ハクハク」博多の食と文化の博物館へ向かいました。ここでは明太子工場の見学をしたり、博多織りや山笠の展示を見たりしました。明太子の被り物が人気でみなさん写真を撮って楽しんでいました。なかでも明太子作り体験では自分好みの味付けが出来て、大変喜ばれていました。

園に帰ってきてからも日帰り旅行の話題で持ち切り、大雨だったことも笑い話になっていました。来年度も皆さんに楽しんでいただけるような企画をしたいと思えます！

野上 麻子



## ふれあい旅行

ひまわり園では、平成三十年九月六日(木)七日(金)に、熊本・天草方面へ、一泊旅行に行きました。

一日目は、熊本名物の高菜ご飯や辛子蓮根、すき焼きをいただき、海に浮かぶドーナツ状の水族館「わくわく水族館」で「ドーナツ」では、様々な海の生き物を観賞し、買い物を楽しみました。みなさんが楽しみにされている毎年恒例の宴会では、代表者会のメンバーの進行のもと、各班それぞれで練習してきたダンスや歌を披露し、班を超えてとても盛り上がりました。

二日目は、みなさんの希望に沿って、乗船での「イルカウォッチング」と「オリジナルキャンドル作り」に分かれて体験をしました。

イルカウォッチングでは、想像以上に波が高く船が揺れましたが、ポイントに到着すると野生のイルカの群れを見ることができ、貴重な経験になりました。

キャンドル作り体験では、自分の好きなパーツを使い、世界に一つの綺麗なオリジナルキャンドルを作ることができました。天草名物の「ふりふりの巨大海老天井」や天草地鶏の「天草大王井」を堪能した後、最後の「藍のあまくさ村」では、天草四郎像の前で集合写真を撮り、家族や自分へのお土産を選ぶなど、買い物を楽しみました。

ひまわり園に戻る途中で、雨に見舞われましたが、天気にも恵まれ、熊本・天草の美味しい新鮮な食べ物をいただき、様々な体験ができた旅行になりました。

小路 彩花

